



—お客様のやり方は、変えなくていい。—

FAX・メール・PDFの注文書を、AIが自動で受注データへ変換。

2026年6月 | 株式会社サグブレイン

販売店向け ご案内資料

ご提案の概要

受注業務で多くの企業が抱える3つの課題を、ORDIA が解決。

課題 1

受注方法のバラツキ



電話・FAX・メール・各社独自Web・EDI が顧客ごとに混在。転記ミスや属人化が起きやすい。

課題 2

手入力と属人化



注文内容の確認・転記・調査に時間がかかり、特定の担当者に依存しやすい。

課題 3

マスター・基幹の分断



商品・顧客マスターや基幹システムと受注がつながらず、二重入力やミスが起きやすい。



ORDIA : お客様のやり方は変えず、貴社の受注処理をAIで自動化する受注エージェント

多チャネル対応 / AI解析・自動データ化 / 在庫・納期の自動照会 / 24時間自動受付 / 「入力業務ゼロ」へ

初期費用0円 / 基本月額0円 / お問い合わせで即・無料トライアル（期間・件数の制限なし） / 既存の基幹システムはそのまま

課題：受注チャネルのバラツキ

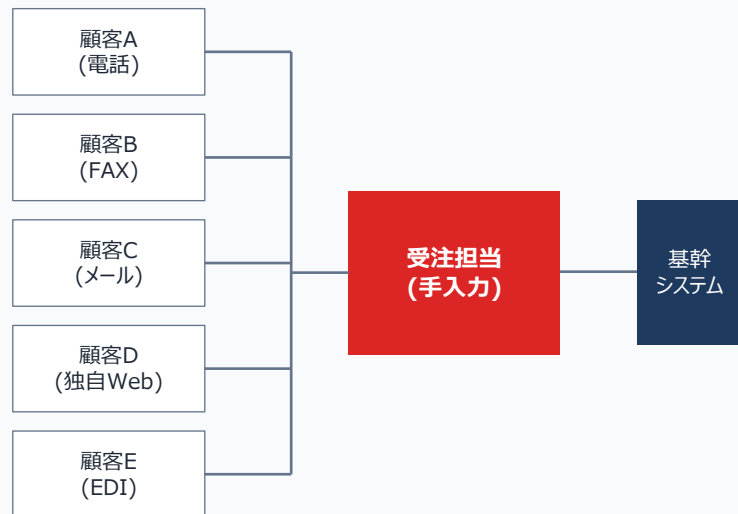
受注チャネルは、顧客ごとに多岐にわたる。

- 電話・口頭での発注
- FAX（見積書を書き換えた注文書 など）
- メール（やり取りの末の発注）
- 顧客書式の注文書
- 購買システム連携／独自Web
- EDI接続

起きやすい問題

- 転記ミス：チャネル別の手入力により品番・数量の取り違えが起きやすい
- 属人化：受け方を熟知した特定担当者に負荷が偏りやすい
- 納期回答の遅延：基幹に入力されるまで状況が見えにくい

受注の現状（イメージ）



機能詳細：ORDIA（AI受注自動化）

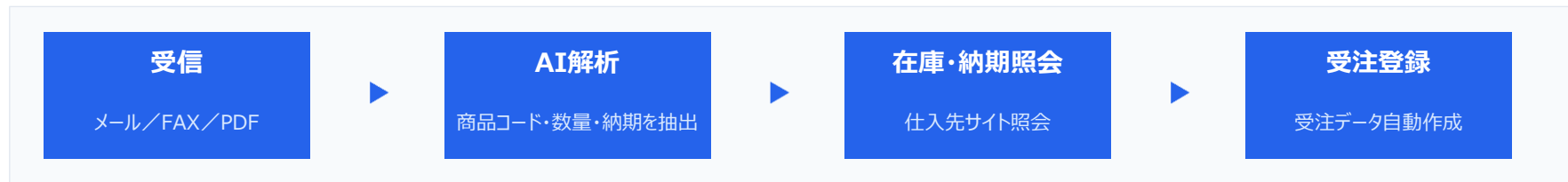
受注処理の自動化

「お客様のやり方は変えなくていい。変わるのは貴社の受け方だけ。」

NEW

2026年8月リリース予定
複数の企業で先行導入中

AIが「下書き・調査」を行い、人が「判断・承認」を行う協働システム。



主要機能

- 多様なチャネル対応：FAX／PDF／メール／CSV／Excel／EDI／API
- AI解析と自動データ化（OCR＋裏付け調査）
- 在庫・納期の自動照会（メーカーWebサイトから情報を取得し、問い合わせ作業を削減）
- 24時間365日の自動受付
- 「入力業務ゼロ」を目指す運用

在庫・納期の自動照会

仕入先サイト・在庫DBから自動取得し、問い合わせを削減

- 仕入先Webサイト・在庫DBを品番で自動照会
- 在庫・出荷日を取得し、納期回答ドラフトを自動生成
- 問い合わせ・折り返しの手間を削減

機能詳細：ORDIA 導入による効果

「AIが処理し、人が確認する」運用で、現実的かつ大きな効果。

約 38%

削減

1注文あたりの人件費 ※当社試算
(120円 → 74円)

80%

削減

担当者の拘束時間 ※当社試算
(5分 → 確認1分)

0円

基本月額

使った分だけ (1ファイル単位)

算出根拠

- 時給1,200円 × 1.20 (法定福利費等) = 24円/分
- 従来：5分/件 × 24円 = 120円/件
- ORDIA：システム利用50円 + 確認1分 (24円) = 74円/件
- 注文書1ファイル (1通) あたりの料金のため、明細が何行でも料金は変わりません。

「見えないコスト」の構造

利益を圧迫するのは、入力作業ではなく

「準備（調査・探索）」の80%。

準備（調査・探索）80%

入力 20%

ORDIAは、この「見えない80%」を削減する。

賢くなるAI：貴社専用ルールで精度が上がり続ける

汎用のAI-OCRと違い、ORDIAは貴社専用の読み取りルールを蓄積し、使うほど精度が上がる。

業務知識がAIに移転

「この品番はうちの商品」「自社名は宛先でメーカーではない」等の業務知識をAIに登録。担当者が変わっても同じ知識で動く。

指摘するたびに賢くなる

修正やフィードバックをルールに反映（最長2週間）。未知の書式や例外も順次カバーされ、自動化率が高まり続ける。

透明で信頼できるAI

どの注文書にルールが効いたかをバッジ表示。登録ルールも閲覧可能。「中身が見えない」という不安を解消。

貴社の作業はゼロ

ルールの設計・テスト・登録・改善はすべてサグブレインが担当。普段の修正がそのままAIの改善につながる。

取引先が増えるほど・使う期間が長いほど、自動化率は高まり、手作業による修正は減っていく。

差別化：マスター突合と基幹システム連携

AI読み取りで終わらない理由

商品・顧客マスターの突合と、既存の基幹システムとの連携。だから受注業務をまるごと自動化できる。

商品・顧客マスターの突合		基幹システムとの連携	
受注を、正しい品目・取引条件に結びつける		既存システムは載せ替え不要。受注データを自動連携	
突合する対象	商品・顧客・取引条件（単価・掛率）	連携対象	既存の販売・基幹システム
仕組み	AIが受注内容をマスターに自動で突合	連携方式	受注データをCSV／API／SFTPで自動連携
解決する課題	表記ゆれ・重複・二重メンテ	解決する課題	受注の再入力・転記ミス
効果	正しい品目・単価で受注データ化、属人化を解消	効果	二重入力ゼロ、受注～計上のリードタイムを短縮
導入	既存マスターを取り込み、段階的に整備	導入	基幹は載せ替え不要、そのまま連携
※基幹システムとの連携は別途お見積りになりますので、お問い合わせください。			

価格モデル：受注効率化・AI自動化

ORDIA（AI受注自動化）の価格体系。

ORDIA（AI受注自動化） ※2026年8月リリース予定／個別見積／基本月額 0円／全チャネル一律・注文書1ファイル 50円（税別）

プラン	対象	単価 / 1ファイル
標準解析	Excel／PDF	50円
高度解析	FAX／画像	50円
データ連携	他社ECサイト	50円

※基幹システムとのデータ連携は別途お見積りになりますので、お問い合わせください。

導入ステップ・スケジュール

お問い合わせで即・無料トライアル。サンプルでAIを共同設定し、納得してから契約へ。

Step 1 無料トライアル

お問い合わせで即開始（期間・件数の制限なし）

注文書サンプルをもとにAIプロンプトを共同設定。

Step 2-A 本契約・本番運用

納得後に契約・本番運用（基本月額0円）

期間目安：1～2ヶ月

- 貴社専用ルールを登録・最適化
- 在庫・納期の自動照会を設定
- 主要メーカー20社のRPA連携

Step 2-B エコシステム拡張

必要に応じてOnevioへ（任意）

期間目安：必要に応じて

- 販売管理（受注～請求）
- DOG（発注EDI統合）
- BPM（エンドカスタマー連携）

※ 無料トライアルに期間・件数の制限はありません。当初は注文書サンプルからAIを共同設定する伴走型。納得後に契約へ進みます。

バイオ業界の皆様へ

ここからは、サグブレインならではのバイオサイエンス業界向けの強みをご紹介します。

バイオサイエンス業界向け：サグブレインの強み

20年以上の業界実績。バイオ研究支援の受発注を知り尽くした3つの強み。

01



業界共通の商品マスタ

BRP-Code（業界共通商品マスタ3000万件超）を当社がメンテナンス。品番照合・カタログ整備の負担を解消。

02



主要メーカー20社にRPA対応

主要メーカー20社の在庫・納期をWebから自動取得し、問い合わせ作業を削減。

03



全国研究機関DB（LDB）

11万機関・25万人の研究者DB。受発注データと統合し、エンドユーザー別の分析・案件管理が可能。

バイオ業界の商習慣・流通構造に最適化。だからORDIAは“すぐ効く”。

試薬・消耗品の受発注に必要な商品マスタ・メーカー連携・研究機関データを、ひとつの基盤で提供。

バイオ業界を支える、サグブレインのサービス全体像

バイオサイエンス研究支援業界向けに、20年以上にわたって複数のサービスを展開してきました。

<p>LDB 2005～</p> <p>全国研究機関・研究者・予算データベース</p> <p>対象：メーカー</p>	<p>DOG 2012～</p> <p>販売店⇄仕入先 受発注EDIプラットフォーム</p> <p>対象：販売店 / 仕入先</p>	<p>BPM 2018～</p> <p>エンドカスタマー⇄販売店 ECサイト</p> <p>対象：エンドカスタマー / 販売店</p>
<p>BRP-Code 横断基盤</p> <p>業界共通商品マスタ（3000万件超）</p> <p>対象：全ステークホルダー</p>	<p>CLIMS 2025～</p> <p>エンドカスタマー向け試薬・在庫管理</p> <p>対象：エンドカスタマー</p>	<p>ORDIA 2026～ NEW</p> <p>販売店向けAI受注エージェント</p> <p>対象：販売店</p>

→ Onevio は、これらサービスを次世代の統合プラットフォームへ進化させたものです。

バイオ向けユースケース：AI受注 → 納期照会 → 回答ドラフト

ORDIA × 販管 × DOG

FAX・メール・Web 注文を受け取った瞬間、納期回答ドラフトまで自動で。



Before : よくある現場

- FAX・PDF・メール注文を担当者が読み下して基幹入力（誤読・転記ミス）
- 在庫確認 → 不足は仕入先に問合せ → 顧客へ折り返し
- 1件10～30分、属人化、新人習熟に時間

After : Onevio 導入後

- ORDIA が FAX/PDF/メール/Web 注文を AI 正規化し Onevio 受注 DB へ
- ORDIAのRPAがメーカーサイトを品番で検索し、在庫・出荷日を取得。不足分はDOG経由で仕入先発注を準備
- 納期回答ドラフトを自動生成、担当者は確認・送信のみ

BPM・認定エリアパートナー制度（バイオ業界向け）

研究室（大学・国研・製薬）の注文を、認定した理化学ディーラー（エリアパートナー）経由で自動受注。

BPM（エンドカスタマー連携・認定エリアパートナー制度）

プラン	価格	備考
エリアパートナー	1エリア目 30万円／月、2エリア目 15万円／月 3エリア目以降 10万円／月	都道府県単位の独占的利用権（認定制度）
BPM Lite	月額 1万円～+購買高 1%	最大5機関のエンドカスタマーへ提供可
アカデミアプラン	購買高 1%	エンドカスタマー主導（顧客が参加）
パンチアウト接続	1接続 30万円～	セットアップ費用（接続先の顧客法人単位）

※ プラットフォーム共通の基盤料金はかかりません。料金は各モジュール単位。価格は税別。最終はお見積もりにて。

会社紹介・お問い合わせ

株式会社サグブレイン

SAGBRAIN CORPORATION

代表取締役	相楽 賢哉
本社所在地	〒135-0034 東京都江東区永代2-31-15 ヘルウッド永代ビル5階
TEL	03-6661-3300
事業開始	2002年10月1日
資本金	20,000,000円
ミッション	日本の基礎研究を世界の力へ
ビジョン	ITでバイオサイエンス業界の持続的成長を促進する
認証	ISO/IEC27001 (ISMS) 認証番号 MSA-IS-532

お問い合わせ

会社代表窓口

ordia-support@sagbrain.com

営業担当

大津 真

otsu@sagbrain.com

HP

<https://sagbrain.com/>

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。